

平成28年11月22日

お知らせ

理事長選考会議

平成28年11月21日に開催した公立大学法人岡山県立大学理事長選考会議において、本法人の次期理事長候補者を次のとおり選考しました。次期理事長の任命は、法人の申出に基づき岡山県知事が行います。

なお、本法人の理事長は、公立大学法人岡山県立大学定款の定めにより岡山県立大学の学長を兼務することとなります。

記

1 次期理事長候補者の氏名、略歴等

- (1) 氏名 ^{つじ ひであき} 辻 英明 (69歳) 現公立大学法人岡山県立大学理事長
(2) 略歴等 別添資料のとおり

2 任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年間)

※ 理事長の任期は、通算して6年間までと定められています。現理事長は平成25年4月1日から平成29年3月31日までの4年間の任期となっており、今回は再任のため任期は2年間となります。

3 選考経過

- ・9月1日 第1回理事長選考会議において次期理事長候補者の選考を開始することとし、日程、手続等を決定
- ・9月8日 第1回理事長選考会議の決定に基づき、次期理事長候補者の選考開始について学内に公示
- ・10月31日 推薦受付を締切(理事長候補適任者 1名)
- ・11月21日 第2回理事長選考会議において次期理事長候補者を選考

(参考) 公立大学法人岡山県立大学理事長選考会議

地方独立行政法人法により、理事長の選考等を目的に設置された機関で、本学の経営に関する事項を審議する「経営審議会」、及び本学の教育研究活動に関する事項を審議する「教育研究審議会」から選出された6人(各3人)の委員で構成。

(委員)

経営審議会	晝田 眞三	ヒルタ工業(株) 代表取締役会長
	中島 義雄	(株)システムズナカシマ 代表取締役社長
	徳田 浩一	公立大学法人岡山県立大学 副理事長(兼事務局長)
教育研究審議会	沖 陽子	国立大学法人岡山大学 副学長
	吉原 直彦	公立大学法人岡山県立大学 理事(兼副学長)
	渡辺 富夫	公立大学法人岡山県立大学 理事(兼副学長)

以上

次期理事長候補者の略歴等

辻 英明（つじ ひであき）

年 齢 69歳（昭和22年6月生）

出身地 香川県



(1) 学歴

昭和45年 3月 京都大学農学部農芸化学科卒業

昭和47年 3月 京都大学大学院農学研究科農芸化学専攻修士課程修了

昭和52年 7月 京都大学大学院農学研究科農芸化学専攻博士課程修了

(2) 職歴

昭和50年 4月～徳島大学医学部栄養学科食品学講座助手

昭和62年 7月 米国テキサス大学サンアントニオ校保健センター

（昭和63年までの1年間）

平成 4年 7月 徳島大学医学部栄養学科食品学講座助教授

平成 9年 4月 岡山県立大学保健福祉学部栄養学科教授

平成17年 4月 〃 学生部長

平成21年 4月 〃 地域共同研究機構長

（大学法人理事、平成22年度末まで）

平成23年 4月 〃 保健福祉学部長

平成25年 4月 公立大学法人岡山県立大学理事長（学長を兼務）

(3) プロフィール

辻英明氏は、食品機能学の確立に貢献し、日本栄養・食糧学会賞を受賞している。また、平成9年4月に岡山県立大学保健福祉学部栄養学科教授に就任後は、日中韓トライアングル学術協定締結など本学のグローバル化にリーダーシップを発揮してきた。

平成25年4月、現職の公立大学法人岡山県立大学理事長（学長兼務）に就任し、地域社会のニーズに応える教育・研究を目指し、3つの運営方針（教養教育の充実、グローバル化、戦略的な地域貢献）を掲げて大学改革を進めている。平成28年度から、副専攻「岡山創生学」を創設し、地域と連携した教育システムを導入するなど、地域から期待される知の拠点大学を目指した取組を進めている。